

「サーキュラーエコノミー実現 に向けた各主体の役割」

3R・資源循環推進フォーラム会長 兼 リデュース・リユース・リ
サイクル推進協議会会長
(東海大学副学長・政治経済学部経済学科教授)
細田 衛士

1. 共創で公益の創出をめざす

サーキュラーエコノミー実現によっていかに新しい経済社会を作り出すかが今問われている。日本はその先駆けになれるはず。そこで重要になるのは連携協力による新たなる付加価値の創出、すなわち共創。

競争から共創へ

- これまで、**市場競争に基づいた資本主義経済**は、人々に**物質的豊かさ**を与えてきた。
- 少なくとも、**動脈経済**においては、「**原則**」**市場競争が重要**であり続ける。
- **人々の創意工夫**は**経済的動機付け**のもとで生まれるから、**市場競争のメリット**は活かさなければならない。
- しかし、「競争」はすべてではない。とりわけ、**資源の高度な循環利用は、競争とともに「共創」**によってもたらされる。

トピック: 公益資本主義に関する原丈人氏の見解

「『市場原理に任せれば、公益も自ずと実現する』と考える人もいますが、楽観的にすぎます。市場原理の前提条件が整わなければ、「市場万能主義」は、不幸な結果をもたらすこととなります。長らく市場原理に任せて放ってきた環境問題や格差問題など、地球上でどれほど深刻化したかを見るだけでわかります。」

〔原丈人（2017）『公益資本主義』 文春新書、p. 108〕

トピック:サステナビリティに関する松島斉教授の見解

「しかし、サステナビリティの取組みのためには、企業が社会的責任を果たしているかどうかについても、独禁法に組み込まれなければならない。独禁法は、競争制限的な取引慣行を排除して消費者の利益を守るだけでなく、サステナブル慣行も積極的に奨励するものになる。このことをきちんと説明しないといけない。」

〔松島斉（2024）『サステナビリティの経済哲学』 岩波新書、p.54〕

2025/2/14

細田衛士

5

競争原理主義の限界

- 繰り返しになるが、**市場競争は重要**であることに変わりはない。
- しかし、「**競争原理主義**」には**大きな問題**がある。
- **経済的格差を拡大**させ、**人間の孤立・疎外を深刻化**させてしまう。
- **競争経済をベース**に置きながらも、**人と人とを繋げる新しい資本主義経済**の模索が必要。
- **サーキュラーエコノミーの構築**は、まさにその方向性にあると言える。
- **競争と共創のバランスをどうやって保つか**が今問われている。

2025/2/14

細田衛士

6

資源の高度な循環利用は公益を生み出す

- **競争経済は私益（利潤や効用）**を目指す：それはそれで重要⇒**創意工夫**が生まれる。
- しかし競争経済では**資源の高度な循環利用**は進まない。
- 資源の高度な循環利用は、その**恩恵が広く世界の人々や将来世代に及ぶ**からであり、これは**公益**になる。
- 公益を創出するには、**連携協力による新しい付加価値の創出**が必要。
- 今、その**知恵を絞る**とき！

2025/2/14

細田衛士

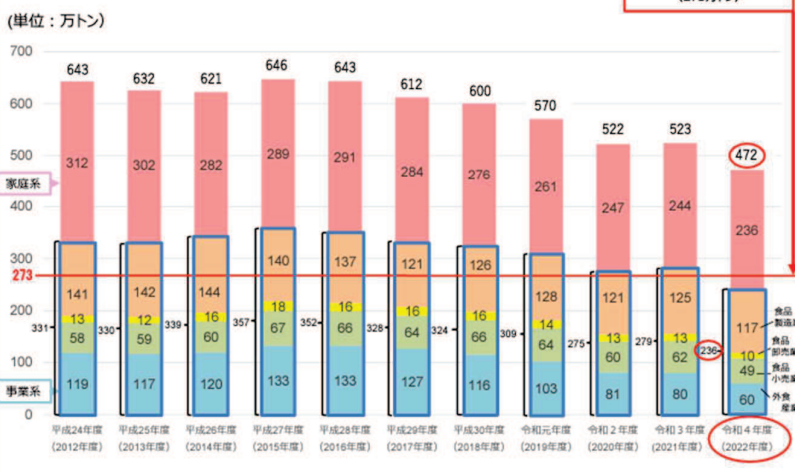
7

食品ロスの減少も連携協力のたまもの

食品ロス量の推移（平成24～令和4年度）

令和4年度食品ロス量は472万トン、うち事業系は236万トン。

2030年度事業系食品ロス量削減目標 (273万トン)



食品ロスは減少傾向にあるが、これも自治体や市民の連携協力によるところが大きい。

資料出典：農林水産省、chrome-extension://efaidnbmnnpbpcjpcglclefindmkaj/https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/attach/pdf/240621-5.pdf

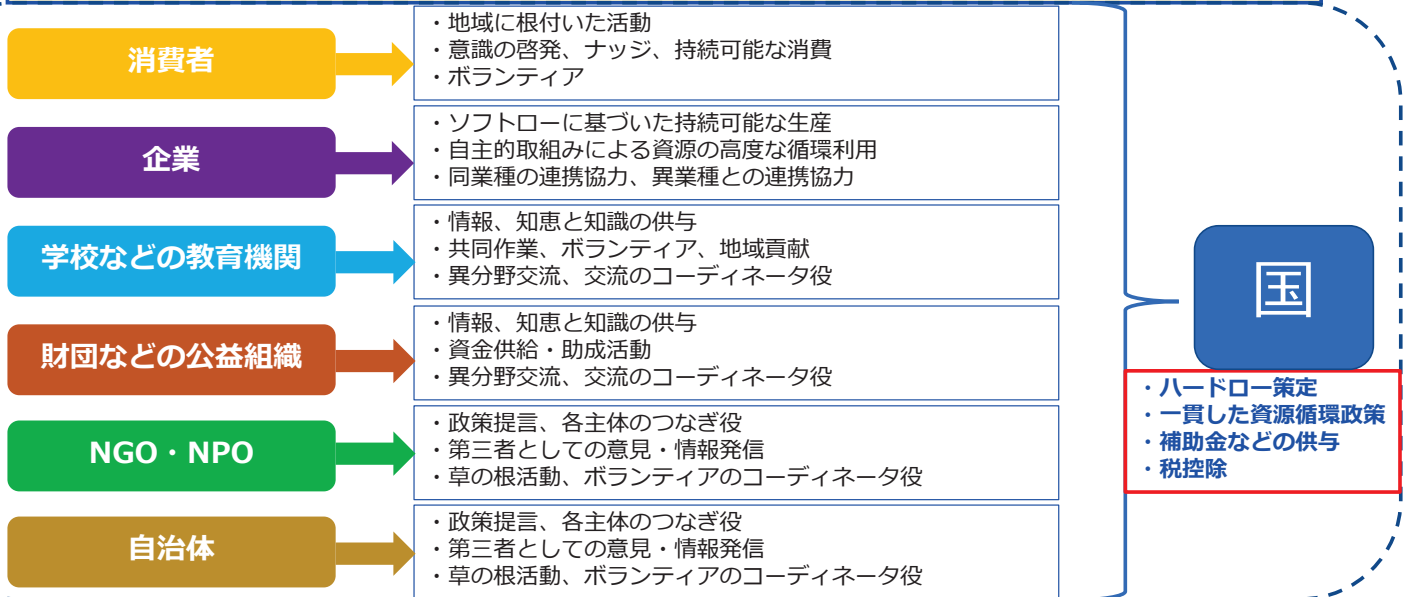
2025/2/14

細田衛士

8

連携協力：各主体の役割

問題の要点は、各主体の役割分担、責務の遂行そして連携協力。



2025/2/14

細田衛士

9

連携協力：もう一つの役割分担

- 生産者の責任**：拡大生産者責任（EPR）、すなわち、生産者は自分の生産した財について消費後の段階においても、金銭的（財政的）ないし物理的（管理運営的）責任を果たす。
- 排出者の責任**：排出者は、できるだけ分別排出に協力し、フォーマルな収集運搬業者あるいはリサイクル事業者の使用済製品・部品・素材を引き渡す。
- 静脈事業者の責任**：収集運搬業者は適正かつ効率的に収集運搬し、フォーマルな処理・リサイクル業者に引き渡す。処理・リサイクル事業者は高度な再資源化に向けて責務を果たす。

2025/2/14

細田衛士

10

2. 具体的事例

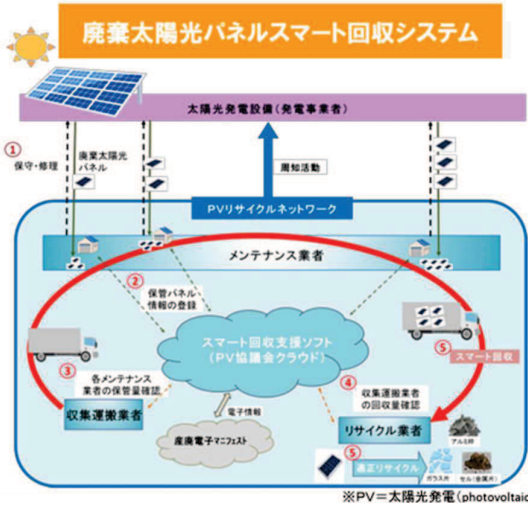
資源の高度な循環利用の個別事例を見ると、学ぶべきことが多くある。これらの事例からより多くを学び取り、全国レベルでのサーキュラーエコノミー実現に向けて各主体が連携協力しつつ前進しなければならない。

太陽光パネルリサイクルシステム・福岡（1）

福岡県リサイクル総合研究事業化センターがコーディネータ役となって使用済太陽光パネルのリサイクルシステムを構築・運営。関係各主体の連携協力によるリサイクルを促進する。

- ・ **各メンテナンス業者**・・・収集運搬業者、リサイクル業者への手配を支援ソフトにより一元化して行える（産業廃棄物の処理に必要な電子マニフェスト（管理票）の手続も一括で実施可能）
- ・ **収集運搬業者**・・・点在するパネルの保管場所・量などの情報を事前に把握し、回収ルートを最適化することで、収集運搬を効率化できる（ルートの自動検索も可能）
- ・ **リサイクル業者**・・・まとまった量のパネルの搬入日時について見通しが立ち、業務を効率化できる

太陽光パネルリサイクルシステム・福岡（2）



システムの流れ

- ① 各メンテナンス業者は、太陽光発電設備を保守・修理し、交換した廃棄太陽光パネルを持ち帰り一時保管します。
- ② 各メンテナンス業者がソフト[※]に登録した廃棄太陽光パネルの情報(保管量、保管場所、種類)は、クラウドを通じて各業者間で共有されます。
〔※ソフトには、産業廃棄物電子マニフェスト連携機能や収集運搬車両追跡機能があります。〕
- ③ 収集運搬業者は、廃棄太陽光パネルが一定量保管されていることを確認したら、回収予定日をソフトに登録します。
- ④ リサイクル業者は、収集運搬業者がソフトに登録した回収予定日・回収量を確認します。
- ⑤ 収集運搬業者は、各メンテナンス業者を効率的に回って廃棄太陽光パネルを回収(スマート回収)し、回収された廃棄太陽光パネルは、リサイクル業者で適正にリサイクルされます。

※PV=太陽光発電 (photovoltaic)

パネル保管情報登録

項目	内容
太陽光発電設備ID	1234567890
廃棄太陽光パネルの種類	単結晶シリコン
保管場所	福岡県福岡市東区
保管量	100枚
回収予定日	2025年3月31日
回収量	100枚
回収完了日	2025年3月31日
回収業者	ABC株式会社
回収場所	福岡県福岡市東区
回収時間	10:00~12:00
回収費用	1000円
回収手数料	500円
回収消費税	100円
回収合計	1600円

回収ルート設定



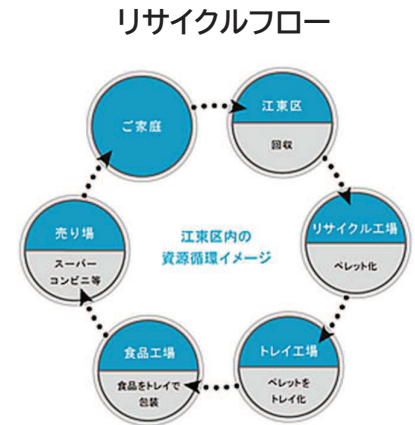
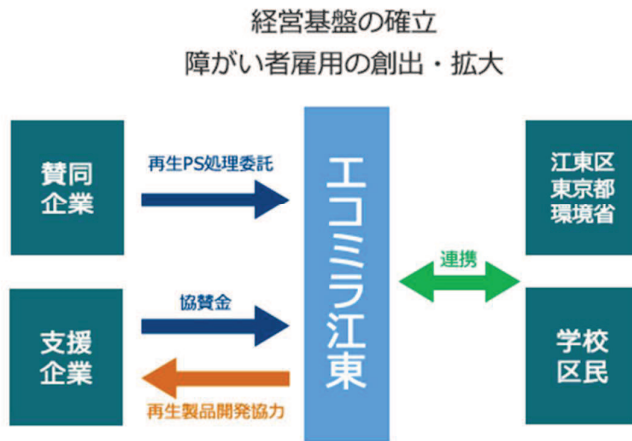
資料出典：福岡県、chrome-extension://efaidnbmninnbpcjpcjgclcfndmkaj/https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/194473.pdf

ポリスチレンリサイクルシステム・江東区（1）

- 江東区は世界では厄介者扱いの**ポリスチレンのリサイクルシステム**を構築している。
- 9000カ所の拠点回収。
- **区、NPO、企業などの連携協力**により、リサイクルシステムを円滑に実施している。
- NPO**エコミラ江東**がコーディネーター役。
- **学校教育の場**としても使われている。
- **障がい者雇用**も進み、連携協力の輪が広がっている。

ポリスチレンリサイクルシステム・江東区（2）

エコミラ江東が企業とともに目指すもの



資料出典：地球船クラブ、<https://www.chikyuuusen.org/ekomira/index.html>

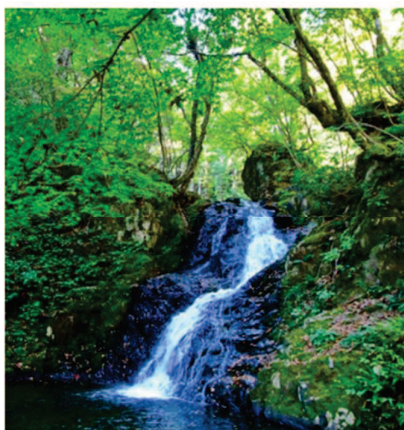
2025/2/14

細田衛士

15

SDGs未来都市たかやま・高山市（1）

高山市は、美しい町並み、地域の歴史と伝統を活かして、様々な主体の連携協力によってSDGsを推進している。



SDGs未来都市たかやま



資料出典：高山市、<https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1005745/1006633/index.html>

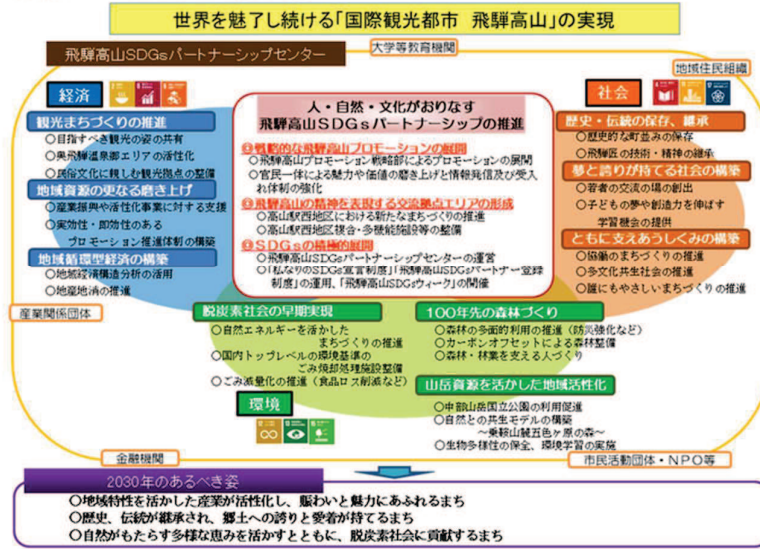
2025/2/14

細田衛士

16

SDGs未来都市たかやま・高山市（2）

第二期高山市SDGs未来都市計画（令和6年度～令和7年度）



資料出典：高山市、<https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1005745/1006633/index.html>

2025/2/14

細田衛士

17

サーキュラーエコノミー・埼玉県（1）

彩の国 埼玉県
Saitama Prefecture

Foreign Language, 文字サイズ・色合い変更, 音声読み上げ, Google 検索, 組織から探す

トップページ | くらし・環境 | 健康・福祉 | しごと・産業 | 文化・教育 | 県政情報・統計 | 緊急・防災

トップページ > くらし・環境 > ごみ・リサイクル > サーキュラーエコノミー（循環経済）

サーキュラーエコノミー（循環経済）

- サーキュラーエコノミー（循環経済）の解説等
- 彩の国リサイクル製品認定制度
- 埼玉スタジアム2002におけるサーキュラーエコノミー実証実験
- サーキュラーエコノミーの推進に向けた補助金
- 啓発事業等
- サーキュラーエコノミー推進センター埼玉
- 食の再資源化トライアル拠点
- 埼玉県サーキュラーエコノミー推進分科会
- 埼玉県サーキュラーエコノミースタートアップビジネスプランコンテスト「CSUP」

ごみ・リサイクル

- 減量化・リサイクル
- 産業廃棄物
- 一般廃棄物
- 災害廃棄物
- 計画・施策
- 彩の国資源循環工場
- 清掃・燃化
- 食品ロスの削減
- サーキュラーエコノミー（循環経済）

2025/2/14

細田衛士

18

サーキュラーエコノミー・埼玉県（2）

『日本経済新聞』（2024年10月10日）にも紹介された。

大野知事の肝いりで始まった埼玉県のサーキュラーエコノミー構想、展開に期待！

2025/2/14

細田衛士

19

対馬市とアスクルのSDGs連携協定

アスクル株式会社とSDGs連携協定を締結しました

更新日：2021年04月27日

サーキュラーエコノミー
実現、海洋プラスチック
対策などでの連携協定。



SDGs未来都市である対馬市は、この度、アスクル株式会社とSDGs連携協定を締結いたしました。

資料出典：対馬市、<https://www.city.tsushima.nagasaki.jp/gyousei/soshiki/shimadukuri/sdgs/sdgs/3541.html>

2025/2/14

細田衛士

20

さまざまな連携協力の形

- 以上の事例からもわかるとおり、サーキュラーエコノミー実現のための**連携協力にはさまざまな形**があり得る。
- 多くの場合、**コーディネータ役は自治体**だが、**そうでない事例**もあり得る。
- **連携協力による共創によって作り出された公的付加価値**は経済社会を真の意味で豊かにする。
- このような連携協力は、**古来より「関係性」を大切にしてきた日本人の得意技**ではないか。

3. おわりに

おわりに

- **資本主義経済である以上市場競争は重要。**
- **しかし、サーキュラーエコノミーの実現にはそれ以上に共創が必要。**
- **共創によって公的付加価値（公益）が創出される。**
- **共創の形はさまざまで、定型的なスタイルはまだ確立していない。**
- **要点は、各主体がそれぞれの役割を分担し、それをコーディネートする旗振り役がいるということ。**
- **こうした努力を積み重ねてサーキュラーエコノミーを実現する！**

ご清聴有り難うございました！

「汝の意志の格率が、常に同時に普遍的な立法の原理として妥当するように行為せよ」（イマヌエル・カント）